

(株)リーピー

岐阜市・Web戦略プロデュース

平成30年度
認定

裁量労働制や最大2時間の昼休憩を採用したり、男女共に育児休業や連休が取りやすい体制をつくることで、柔軟な働き方ができる環境を実現。社員の声を積極的に吸い上げ、独自の福利厚生制度を数多く設けている。

従業員数／男性9名 女性14名 計23名 ※平成31年1月現在

柔軟で活気ある働き方を採用

リーピーは、社員一人ひとりが自分に合った働き方ができるよう、仕事の状況やライフスタイルに合わせて働くことができる裁量労働制を導入。効率化を目指した業務改善と、常に仕事内容を共有し、複数の社員で仕事をフォローし合う仕組みづくりを進め、年間休日

130日や8〜11連休などが取れる体制を整えている。

経営者自らが育児のために2週間の休業を取得し、男性社員にも合計10日以上の子育て休業を義務づけるなど、家庭を大切にする風土の醸成にも取り組む。マーケティング部の野村公則マネージャーは、「出産後、妻が体調を崩し、看護が必要になった間、就業時間内でも自由に会社を抜けて様子を見に行ったり、在宅で働くことを認めてもらえたので、無理なく仕事との両立ができた」と当時を振り返る。

その経験を生かして、他の社員が結婚や子育てなどライフステージの変化を迎える時には、同じように支えていきたいと話す。

また、定期的に社長が全社員と面談をしたり、日報に業務の改善点を書き込む欄を設け、社員の要望を把握できるよう努めている。

要望により、美術館や映画、芝居などの鑑賞を補助する「アート感じる制度」や、高額な目薬を支給する「ぜいたく目薬制度」、3か月に1度、支社を含め全社員を集めた「スポーツor映画鑑賞Day」など、ユニークな福利厚生制度を創出し、柔軟な働き方と充実感を満たした職場づくりを図る。



定期的に社長が全社員と面談を実施し、個人のキャリア形成を中心に業務内容についての要望を聞き、改善に努める。



体を動かしてリフレッシュしながら、社員同士のコミュニケーションを図る「スポーツDay」。